

千葉市立海浜病院 外来診療担当表					令和5年9月1日～ 院外用 ※は予約外来				
月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
新患・予約外 (総合内科)	交	代	齋藤 博文	木村 透	交	代	交	代	齋藤 博文
消化器	北和彦(1,3,5週)	北和彦	野本裕正	北和彦	齋藤 博文	齋藤 博文	齋藤 博文	齋藤 博文	齋藤 博文
内科	高城秀幸	柴田修平	田澤真一	太和田勝之	薄井正俊	薄井正俊	薄井正俊	薄井正俊	薄井正俊
呼吸器	※青木由莉	間山貴文	※井出佳奈	※西村倫太郎	川名秀俊	川名秀俊	川名秀俊	川名秀俊	川名秀俊
糖尿病内分泌	市本英二	江口紀子(非)	小林隆広	宮原啓史	長谷川敦史	長谷川敦史	長谷川敦史	長谷川敦史	長谷川敦史
循環器	長谷川敦史	※ペースメーカー外来	※不整脈(中野)	※和泉未知子	宮原啓史	宮原啓史	宮原啓史	宮原啓史	宮原啓史
脳神経	※成人先天性心疾患(江畑)	※成人先天性心疾患(丹羽)			※成人先天性心疾患(立野)	※成人先天性心疾患(立野)	※成人先天性心疾患(立野)	※成人先天性心疾患(立野)	※成人先天性心疾患(立野)
特殊外来 (午後)	糖尿病(小林)				(2,3,4,5週)	(2,3,4,5週)	(2,3,4,5週)	(2,3,4,5週)	※妊娠糖尿病(金子)
小児科	錦野歩 杉田恵美 内分專門外来 ※高谷具典(2,4週)(非) 吉野忠恕(1,3,5週)	江畑亮太 小野真 神経専門外来 内田(1,3週)(非)	金澤正樹(1,3,5週) 森田慶紀(2,4週)(非) 森山陽子 高梨潤一(1週)(非) 田邊雄三(2,4週)(非) 小玉隆裕	多湖孟祐(1,3,5週) 高田展行(2,4週) 加藤いづみ 近藤優帆	寺井勝(1,3,4,5週) 立野滋(2週) 金澤正樹	寺井勝(1,3,4,5週) 立野滋(2週) 金澤正樹	寺井勝(1,3,4,5週) 立野滋(2週) 金澤正樹	寺井勝(1,3,4,5週) 立野滋(2週) 金澤正樹	寺井勝(1,3,4,5週) 立野滋(2週) 金澤正樹
特殊外来 (午後)	※循環器(高田) ※小野真(1,3,5週) ※森山陽子(2,4週) ※シナジス(8~4月)	※循環器(寺井:4週) 立野:1,2,3,5週 ※腎臓外来(1,3週) ※循環器新患(2,4,5週) ※1か月健診	※森田慶紀(2,4週)(非) ※シナジス(8~4月) ※予防接種	※川崎病フォロー外来 ※消化器・代謝(金澤) ※神経(橋本)(非)	※ホームケア外来 ※杉田恵美(1,3週) ※小玉隆裕(2,4週)	※ホームケア外来 ※杉田恵美(1,3週) ※小玉隆裕(2,4週)	※ホームケア外来 ※杉田恵美(1,3週) ※小玉隆裕(2,4週)	※ホームケア外来 ※杉田恵美(1,3週) ※小玉隆裕(2,4週)	※ホームケア外来 ※杉田恵美(1,3週) ※小玉隆裕(2,4週)
小児整形外科									植崎 潤(1,3週)(非)
小児外科	※齋藤 江里子(午後)	※光永 哲也(午前)							※光永 哲也(午前)
外科	吉岡 茂 若月 一雄 渡邊 善寛 佐藤 菜実	若月 一雄 須田 浩介	塩原 正之 宮澤 康太郎 渡邊 善寛	相田 俊明 須田 浩介 佐々木 亘亮	吉岡 茂 宮澤 康太郎 相田 俊明	吉岡 茂 宮澤 康太郎 相田 俊明	吉岡 茂 宮澤 康太郎 相田 俊明	吉岡 茂 宮澤 康太郎 相田 俊明	吉岡 茂 宮澤 康太郎 相田 俊明
特殊外来		※肛門外来 ※緩和ケア外来		※ソケイヘルニア外来 ※胆石外来・緩和ケア外来					
乳腺外科(午前)		※三好 哲太郎							※三好 哲太郎
心臓血管外科(午前)		※三好 哲太郎							※三好 哲太郎
放射線治療科		※三好 哲太郎							※三好 哲太郎
脳神経外科 (午前)		吉田 陽一(1,3,5週) 杉山 友啓(2,4週) 【受付は11時まで】	足立 広祐(1,3,5週) 吉田 陽一(2,4週)		杉山 友啓(1,3,5週) 藤川 厚(2,4週)	杉山 友啓(1,3,5週) 藤川 厚(2,4週)	杉山 友啓(1,3,5週) 藤川 厚(2,4週)	杉山 友啓(1,3,5週) 藤川 厚(2,4週)	杉山 友啓(1,3,5週) 藤川 厚(2,4週)
産科・婦人科 午前	(妊婦健診・再来) 木下 亜希 (産科/婦人科・新患) 医師交代 (婦人科再診) 春石 真菜	(妊婦健診・再来) 關 公美子 (産科/婦人科・新患) 医師交代 (婦人科再診) 千 葉 想	(妊婦健診・再来) 田 刈 彩里 (産科/婦人科・新患) 医師交代 (婦人科再診) 高橋 誠志郎	(妊婦健診・再来) 飯塚 美徳 (産科/婦人科・新患) 医師交代 (婦人科再診) 井上 万里子(1,3,5週) 木下 亜希(2,4週) ※(助産師外来・再来)	(妊婦健診・再来) 井上 万里子 (産科/婦人科・新患) 医師交代 (婦人科再診) 河原 雄真(9:00-10:00) 田嶋 晋弥(10:00-12:00) ※(助産師外来・再来)	(妊婦健診・再来) 井上 万里子 (産科/婦人科・新患) 医師交代 (婦人科再診) 河原 雄真(9:00-10:00) 田嶋 晋弥(10:00-12:00) ※(助産師外来・再来)	(妊婦健診・再来) 井上 万里子 (産科/婦人科・新患) 医師交代 (婦人科再診) 河原 雄真(9:00-10:00) 田嶋 晋弥(10:00-12:00) ※(助産師外来・再来)	(妊婦健診・再来) 井上 万里子 (産科/婦人科・新患) 医師交代 (婦人科再診) 河原 雄真(9:00-10:00) 田嶋 晋弥(10:00-12:00) ※(助産師外来・再来)	(妊婦健診・再来) 井上 万里子 (産科/婦人科・新患) 医師交代 (婦人科再診) 河原 雄真(9:00-10:00) 田嶋 晋弥(10:00-12:00) ※(助産師外来・再来)
午後	※(助産師外来・再来) 助産師交代 (妊婦健診・再来) 木下 亜希 春石 真菜	※(助産師外来・再来) 助産師交代 (妊婦健診・再来) 關 公美子 千 葉 想	※(助産師外来・再来) 助産師交代 (妊婦健診・再来) 田 刈 彩里 高橋 誠志郎	※(助産師外来・再来) 助産師交代 (妊婦健診・再来) 飯塚 美徳 井上 万里子(2,4週) (産科/婦人科再診) 關 公美子(1,3,5週) 田 刈 彩里(2,4週)	※(助産師外来・再来) 助産師交代 (妊婦健診・再来) 井上 万里子 田嶋 晋弥	※(助産師外来・再来) 助産師交代 (妊婦健診・再来) 井上 万里子 田嶋 晋弥	※(助産師外来・再来) 助産師交代 (妊婦健診・再来) 井上 万里子 田嶋 晋弥	※(助産師外来・再来) 助産師交代 (妊婦健診・再来) 井上 万里子 田嶋 晋弥	※(助産師外来・再来) 助産師交代 (妊婦健診・再来) 井上 万里子 田嶋 晋弥
整形外科(午前のみ)	河野 元昭	河野 元昭	河野 元昭	河野 元昭	河野 元昭	河野 元昭	河野 元昭	河野 元昭	河野 元昭
形成外科(午前のみ)	三川 信之(1週) 島内 香江(2,3,4,5週)	島内 香江(1,3,4,5週) 竹内 正樹(2週)	島内 香江	島内 香江	島内 香江	島内 香江	島内 香江	島内 香江	島内 香江
泌尿器科(午前)	石原(新患予約のみ) ※宮坂(再来)	石原(新患・予約外)	千葉大学医師(新患・予約外)	手術日(外来なし)	※石原(再来)	※石原(再来)	※石原(再来)	※石原(再来)	※石原(再来)
耳鼻いんこう科	(新患・再来) 大塚 雄一郎 久満 美奈子 吉川 直子	(新患のみ) 代	(新患・再来) 大塚 雄一郎 久満 美奈子 吉川 直子	(新患のみ) 代	(新患・再来) 大塚 雄一郎 久満 美奈子 吉川 直子	(新患・再来) 大塚 雄一郎 久満 美奈子 吉川 直子	(新患・再来) 大塚 雄一郎 久満 美奈子 吉川 直子	(新患・再来) 大塚 雄一郎 久満 美奈子 吉川 直子	(新患・再来) 大塚 雄一郎 久満 美奈子 吉川 直子
特殊外来(午後)	【受付は11時まで】 ※検査処置	【受付は11時まで】 ※補聴器(1,3,5週)	【受付は11時まで】 ※検査処置	【受付は11時まで】 ※補聴器(毎週)	【受付は11時まで】 ※検査処置	【受付は11時まで】 ※検査処置	【受付は11時まで】 ※検査処置	【受付は11時まで】 ※検査処置	【受付は11時まで】 ※検査処置
眼科	名木 野 佑 鈴木 加奈子	中山 容子 鈴木 加奈子	中山 容子 名木 野 佑	名木 野 佑	中山 容子 鈴木 加奈子	中山 容子 鈴木 加奈子	中山 容子 鈴木 加奈子	中山 容子 鈴木 加奈子	中山 容子 鈴木 加奈子
特殊外来 (午後)	【受付は10時30分まで】 ※硝子体注射 ※白内障術前検査	【受付は10時30分まで】 ※硝子体注射 視野検査	【受付は10時30分まで】 ※硝子体注射 視野検査	【受付は10時30分まで】 ※硝子体注射 視野検査	【受付は10時30分まで】 ※硝子体注射 視野検査	【受付は10時30分まで】 ※硝子体注射 視野検査	【受付は10時30分まで】 ※硝子体注射 視野検査	【受付は10時30分まで】 ※硝子体注射 視野検査	【受付は10時30分まで】 ※硝子体注射 視野検査
新生児科 特殊外来 (午後)			※発達外来等 (岩松、近藤(文)、鈴木、石黒)						※発達外来 (岩松、大橋)

地域連携室: TEL 043-277-7711(代表) 内線2296, 2297 043-277-8014(直通) FAX 043-277-3500(平日) 9:00~16:00

### 交通案内

- |  |  |
|--|--|
| (1) JR 総武線 新検見川駅<br>南口4番乗り場から千葉海浜交通バス<br>①「海浜病院」行きで約20分、「海浜病院」下車<br>②「千葉西高校」または「磯辺高校」行きで約20分、「磯辺8丁目」下車徒歩3分 | (2) JR 京葉線 検見川浜駅<br>北口4番乗り場から千葉海浜交通バス<br>①「海浜病院」行きで約10分、「海浜病院」下車<br>②「千葉西高校」または「磯辺高校」行きで約10分、「磯辺8丁目」下車徒歩3分 |
|--|--|

~病院理念~

市民に選ばれる  
市民のための  
安心して心あたたまる病院

# かいひん

Chiba Kaihin Municipal Hospital

令和5年度  
第30号  
冬号

発行: 千葉市立海浜病院 〒261-0012 千葉市美浜区磯辺3丁目31番1号 電話 043(277)7711 FAX 043(278)7482

### 院長のご挨拶 吉岡 茂



新型コロナウイルス感染症が昨年5月に2類から5類に変更になり、徐々に世の中がコロナ前の状況に戻りつつある中、正月早々、残念なことに、能登半島地震や航空機事故が発生して甚大な被害をもたらされました。被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、一刻も早く通常の日常生活に戻るよう心よりお祈り申し上げます。さて、昨年末、千葉市から発表があったように、今年から幕張新都心で新病院の建設工事が本格的に始まります。超少子高齢化社会のなか、新病院は「胎児から高齢者まで切れ目のない医療」を提供するべく、当院の強みである小児医療、周産期医療を継続、深化させていくことに加え、救急医療、がん診療の強化や心筋梗塞、脳卒中、肺炎、整形外科疾患といった高齢者の幅広い併存疾患にも対応できるよう、診療科の整備を進めていきます。まず高齢者医療の充実化の一環として、当院では昨年より脳神経外科が本格稼働して、脳卒中に対応可能となりました。そして、この4月からは、整形外科が段階的に入院診療を再開していく予定であり、今後、新病院に向けて整形外科医を増員していきます。新病院の開院は2026年の秋頃となる予定です。

当院は引き続き、皆様方との密接な連携を通じて、地域住民の方々に安心安全な医療を提供できるよう病院職員一同努力してまいりますので、今後とも皆様からのご指導よろしくお願い致します。



### 新型コロナウイルス感染症を経験して 感染対策室 副室長 窪田 眞弓

2019年3月に中国において新型コロナウイルス感染症の発生が確認され、2020年2月、ダイヤモンド・プリンセス号での集団感染から災害ともいえる日本国内でのパンデミックが始まりました。

当院で初めて入院患者を受け入れたのは2020年4月のことです。厚労省をはじめ、専門家会議、さまざまな学会や施設から最新情報を収集し、当院としてのマニュアルを作成・改訂して行きました。また職員に対する手洗いや個人防護具着脱のトレーニング、外来や病棟のゾーニング、職員やかかりつけ患者へのワクチン接種、職員の健康管理などやるべきことは山積みで、他職種と調整しながら目の前の問題ひとつひとつに取り組んでまいりました。

2023年5月8日に5類感染症に移行するまでに約900人の患者を受け入れました。小児や妊婦は千葉市以外からの要請にも応じ、また小児患者は本人だけでなく親子での入院や、耳鼻科患者、緊急手術が必要な外科患者など多岐にわたり受け入れることにより、地域に貢献できたと思います。

千葉市の病院として果たすべき役割がある一方、患者に接する職員の身体的・精神的ストレスは尋常ではなかったと思います。病院すべての職員の協力によりこの3年間を乗り越えることができたことに感謝しております。今後、いつまた新興感染症が発生するかわかりません。この3年間の経験を忘れることなく、迅速に対応できるように準備をしていきたいと思っておりますので、地域の皆様のご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



## 能登半島地震における当院 DMAT 派遣について

救急科統括部長 本間 洋輔

この度の令和6年能登半島地震にかかる災害等により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被害に遭われた全ての方々に心からお見舞いを申し上げます。

令和6年能登半島地震において、報道でもあり被災地では多数のDMATが活動しています。DMATとは、「災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム」と定義されており、災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Teamの頭文字をとってDMATと呼ばれています。海浜病院でも以前からDMAT資格をもつ職員が複数在籍しており、**いざというときに出勤できるよう訓練や準備**を進めていました。1月11日に厚生労働省DMAT事務局から千葉県にもDMATの派遣要請があり、千葉県からは当院を含めて10病院のDMATが出勤することになり、海浜病院DMATは、**医師1名、看護師2名、業務調整員2名からなる5名のDMAT隊員を1チーム**として派遣することとなりました。海浜病院DMAT隊は1月11日の夕方に当院を出発し、石川県金沢市での前泊を経て、1月12日の15時頃に輪島市医療保健福祉調整本部（輪島市役所）へ到着し、本部の指揮の下被災地での活動を開始しました。現地では、医師看護師は本部の緊急医療班として傷病者の診察や処方、搬送を担当し、業務調整員の2名は本部に所属し1名は薬剤師として災害処方箋の発行などを、1名は事務として本部の記録連絡係を担いました。現地はまだ水道が直っておらず、また雪や倒壊した建物や地割れの多い道路と過酷な環境ではありましたが、1月17日に5日間の活動を終了し、18日に無事帰院しました。**当院のDMATが県外に出勤するのは初めてのことであり、現地に派遣された隊員はもちろん、後方支援にあたった隊員にとっても非常に貴重な経験**となりました。一方で、一連の活動を通して明らかになった課題や改善点も多くあるため、これらを整理した上で今後活かしていきたいと思えます。



## 病院機能評価の認定について

千葉市立海浜病院 副院長 北 和彦

「病院機能評価」とは「日本医療機能評価機構」が病院の診療、患者サービスの内容、設備などを評価して認定する資格であり、入院患者の診療報酬の一部である加算の要件となっているために中規模以上の病院に事実上義務づけられているものです。

当院は2007年3月から認定されており5年毎に更新のための受審が必要です。今回は4回目の受審であり当初は2022年初めの予定でしたがコロナ禍のため2022年8月に延期。ところがこの時期にコロナ感染の急拡大があり再延期されて2023年4月に受審することになりました。

受審は4月20、21日の2日間で同機構からサーベイヤー3名（診療、看護、事務）が来院。書類審査、院内各部署を訪問して設備や各部署の業務について確認、さらに4つの病棟から症例を提示して診療の経過（外来から入院、手術などの治療を経て退院まで）に沿って問題をチェックするケアプロセス審査を行いました。受審のために1年ほど前から各部署で多職種が協力して書類や症例提示の準備、院内での模擬審査など準備をすすめました。受審の結果**無事に認定更新**を受けることができましたが今回はC評価（要改善）の評価項目はひとつもなく特筆すべきは**薬剤管理、急変時の対応の2項目でS評価**（秀でている）をいただいたことです。5年毎に受審するたびに設備、診療内容、医療安全、患者サービスなどでその時代のニーズにてらして不十分ところを指摘され、それを改善する努力を行ってきました。また受審の準備を通じて多職種でいろいろな問題について話し合いをすることが医療、サービスの向上につながるとわれ有意義なことは多々あったと考えられます。今回の審査内容をふまえてさらに改善の努力を継続したいと思います。

## 在宅診療支援チームについて

在宅診療支援チームリーダー 小林 一貴

在宅診療支援チーム委員会（以下、当チーム）は令和3年度に発足し、早3年になろうとしています。医師・看護師各2名、薬剤師・栄養士・MSW・医事職各1名の計8名で構成され、主に水曜午後の計画訪問（1～3件）と、適宜看取りや病状悪化時の臨時往診に対応しています。他部局と同じく当チームでも、看護師を始めそれぞれ限られた人員で院内業務と**兼任**しているため、主として比較的（？）調整が可能な医師2人で訪問することが多く、他院からはよく驚かれます。

そのような体制ゆえ、患者さんとも原則平日日中の対応となる旨を申し合わせていますが、一方で夜間休日にも当院や各訪問看護ステーションとの連絡体制を設けており、可能な場合は看取り・往診対応を行っています。特に院外の訪問看護師との連携は重要で、24時間の1st call 窓口や頻回訪問といった当チームでは限界がある対応を担って頂くなど、密な協働によりカバーできている部分が多く大変お世話になっています。当チームの特色は「**今まで馴染みの医師らがそのまま、素早く訪問に移行**できる」ことです。他方、体制的に多症例・長期のフォローには制約がある点も含め、現在の主な仕事である「当院緩和ケア外来患者さんの通院困難時に即応で訪問開始し、自宅や当院で看取りに至る」というニーズにはよくマッチしていると感じています。病状・状況的に強い不安を抱える終末期の患者さんご家族には、馴染みの者の診療継続はことのほか喜ばれます。



一方、ご家族の高負担や当チームの体制的にも自宅での看取り対応には限界があると当初考えていたのですが、塩原医師の尽力等により自宅での看取り率も増加し、令和3～4年度の看取り率も増加し、令和3～4年度の看取り20例中自宅が60%だったものが、令和5年度は12月末時点で同11例中**91%までが自宅での看取り**となっています。今後も院内外からのご助力を頂きながら、できることを少しずつ広げていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 新病院について

病院局経営企画課 病院整備室長 渡辺 一雄

このたび新病院整備に係る実施設計（詳細設計）が完了し、新病院の完成イメージ動画を公開するとともに、工事に着手しましたので、改めて整備概要と整備スケジュールをお知らせします。



外観イメージ（花見川通り沿いから）

### 1 整備概要

- (1) 建築場所 千葉市美浜区若葉3-1-27、41の一部（千葉県立幕張総合高校隣）
- (2) 病床数 349床（成人・高齢者病床222床、周産期・小児・移行期病床127床）
- (3) 施設概要

ア 建物	病院本体棟、講堂棟、保育所・薬局棟、付属棟、立体駐車場など
イ 延べ床面積	合計 38,832.22㎡（病院部分 33,637.15㎡）
ウ 階数、高さ	地上5階建て、約30m
エ 構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造（免震構造）※病院本体棟



内観イメージ（総合受付、ただしイメージであり、色彩やデザインは今後検討）

### (4) 整備工事概要

- ア 契約相手 鹿島・鶴沢特定建設工事共同企業体
- イ 工事期間 令和5年12月19日～令和8年3月18日
- ウ 契約金額 31,295,000千円（税込み）

### (5) 完成イメージ動画

